

(公印省略)
令和8年6月25日

川西市議会議長
大矢根 秀明 様

総務生活常任委員長
中井 成郷

委員会報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果、別紙のとおり決定したので、会議規則第101条の規定により報告します。

総務生活常任委員会における審査の経過と結果について（審査日：令和8年6月17日、24日）

1．議案第38号 ごみ収集車（2トンパッカー車）の買入れについて

議案の概要

本案は、美化推進課に配備している一般廃棄物収集用2トンパッカー車3台の経年劣化が著しいことなどから、更新しようとするもの。

質疑の概要

問 今回の買換えに係る車両仕様について、昨年度購入分と比較して仕様上の変更や装備の追加・削除した点について確認したい。

答 昨年度購入分の仕様から、仕様変更は行っていない。

問 配付資料によると、予定価格が昨年同様の買換えに比べ高いと思われるが、予定価格の算定根拠について伺いたい。

答 予定価格はメーカーからの見積もりを基に設定しており、資材高騰や今後の市場動向を踏まえた結果と聞き及んでいる。

特記事項 配付資料あり（1 入札結果について ほか）

審査結果 原案可決（全員賛成）

2．議案第39号 資機材搬送車の買入れについて

議案の概要

本案は、北消防署に配備している資機材搬送車が、今年度をもって購入後20年が経過し更新時期となるため、新たに買入れしようとするもの。

質疑の概要

問 資機材搬送車の平常時の運用実態と、今回の更新により仕様を平ボディから箱型ボックスタイプに変更するメリットについて伺いたい。

答 当該車両は、平常時は主に林野火災対応と水難救助対応を担っており、出勤歴は令和6年から8年まで2回、3回、1回と推移している状況である。また、箱型ボックスタイプのメリットとして、資機材を雨風から保護できるほか、固定が可能になるといった点や積載量が増加するといった点が挙げられる。

問 本市には同様の車両が2台配備されることになるが、北部で連携する猪名川町も同様の車両を保有していると聞き及んでいることから、今回の更新にあたり、広域的な

共同購入は検討されなかったのか伺いたい。 答 猪名川町も2台配備していると認識しているが、消防車両等の広域的な共同購入や導入については、今後の検討課題であると考えている。
特記事項 配付資料あり(1 入札結果について ほか)
審査結果 原案可決(全員賛成)

3. 議案第41号 川西市税条例及び川西市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について

議案の概要 本案は、地方税法等の一部を改正する法律の制定に伴い、川西市税条例及び川西市都市計画税条例の一部を改正するにつき議会の議決を求めるもの。
質疑の概要 問 セルフメディケーション税制の適用期間延長の内容について伺いたい。また、制度の対象となる人数及び市税全体に与える影響額の実績を伺いたい。 答 今回の改正により、スイッチOTC医薬品については、令和8年12月31日までの期限が撤廃され当該制度の適用期限は恒久化されたが、非スイッチOTC医薬品については令和13年12月31日までの期限付きの延長である。 また、令和8年度の対象者は約70名であり、影響額は個人市民税全体では約10万円の減額とみている。 問 今回の固定資産税の免税点引上げにより、どの程度の減収が見込まれるのか影響を伺いたい。 答 本改正は令和9年度課税分から適用されるため、評価替え等で変動はあるものの、現行年ベースで建物は約170万円、償却資産は約140万円、合計で約310万円程度の減収が見込まれる。
特記事項 配付資料あり(川西市税条例及び川西市都市計画税条例の一部を改正する条例案要旨)
審査結果 原案可決(全員賛成)

4. 議案第42号 川西市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

議案の概要 本案は、出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律等の施行により、在留カード・特別永住者証明書に個人番号カード機能を付加した特定在留カード・特定特別永住者
--

証明書でも印鑑登録証明書の取得が可能となることから所要の改正を行うとともに、電気通信事業法等の一部改正に伴う引用条項の号ずれを整えるため、条例の一部を改正するにつき議会の議決を求めるもの。

質疑の概要

問 在留カードとマイナンバーカードが一体化された特定在留カードの取得により、対象者にどのような影響があるのか伺いたい。

答 在留カードとマイナンバーカードの両方を所持している場合は、在留期間の更新などの際に、それぞれのカードで更新手続きが必要であったが、一体化されることにより手続きが1回で済むようになり、利用者の負担軽減と利便性の向上が図られる点がある。

問 カード機能が一体化されることで紛失時のリスクが増大し、偽造や不正利用といったセキュリティ上の懸念も高まると考えられるが、市として、どのような対策を講じるのか伺いたい。

答 新たに発行される特定在留カード等は、偽造防止機能が強化されていると国から聞き及んでいる。市としては、現行のマイナンバーカードの運用と同様にセキュリティ対策を進めていきたいと考えている。

特記事項 なし

審査結果 原案可決（賛成多数）

5．議案第43号 川西市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

議案の概要

本案は、非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の制定に伴い、条例の一部を改正するにつき議会の議決を求めるもの。

質疑の概要 質疑なし

特記事項 なし

審査結果 原案可決（全員賛成）

6．議案第46号 令和8年度川西市一般会計補正予算（第1回）

議案の概要

第1表 歳入の全部。歳出第2款総務費第1項総務管理費第7目公共施設マネジメント費を除く全部。第6款農林業費。第8款土木費第3項都市計画費第4目下水道

費。

第 2 表 継続費補正

第 3 表 債務負担行為補正

第 4 表 地方債補正

質疑の概要

(1) 第 1 表 歳入

問 第 2 2 款 諸収入、第 6 項 雑入において 6 0 万円が追加補正されている共同利用施設助成金について、当該助成金は大阪国際空港の夜間騒音抑制料を財源とするとのことだが、市はこれまで夜間飛行時間の延長に繋がるとしてこの制度に懸念を示してきた経緯があることから、今回、予算計上に至った理由を伺いたい。

答 市は空港との存続協定に基づき 7 時から 2 1 時以外の離発着は認めない立場であり、その考えに変わりはない。一方で、本制度は関西エアポート株式会社が決定したものであり、騒音の影響を受ける地域のために活用できる財源であることから、地域還元を優先し予算化したものである。

(2) 同 歳出

第 2 款 総務費

問 監査委員運営事業の報酬において、1 2 4 万 3 0 0 0 円が追加補正されている点について、今年の議員改選後から、議会選出の監査委員を廃止する条例を昨年 1 2 月に可決しているが、議選監査委員に代わり識見監査委員を新たに選任することによって 3 名体制を維持する理由を伺いたい。

答 識見監査委員を新たに選任することで、報酬の支出額は年額で約 2 2 4 万円増加するが、3 名体制を維持することにより、それぞれの専門的な見地から多角的な意見を交わすことが可能となり、より質の高い監査を実施でき、監査機能の安定性と有効性を高めることができると考えている。

第 6 款 農林業費

問 農業振興事業において、1 1 4 8 万 4 0 0 0 円が追加補正されている加茂井堰更新検討業務委託料について、調査業務の詳細を伺いたい。あわせて、関係自治体や水利組合等との費用負担の協議方針を伺いたい。

答 当該業務は、全面更新と部分改修、代替取水方法等の選択肢がある中で、経済性で効率的な更新方法をコンサルティング会社に委託して調査する内容となっている。また、負担割合については、移管時の覚書と令和 2 年に協定で定めているが、更新を機に池田市や水利組合と協議をしたいと考えている。

第 8 款 土木費

問 下水道事業会計支援事業において、ウォーター P P P 発注支援業務委託の実施に伴う雨水経費に係る下水道事業会計への補助に要する費用として 2 5 0 0 万円が計上されているが、国の補助金に頼らず、市の自主財源で下水道事業を継続することはできないのか、市の見解を伺いたい。

答 市内の下水道施設は、老朽化が一気に進むことに伴う今後の更新費用増大が見込まれることに加え、近年の道路陥没事故などを受けて点検調査のあり方も厳格化されて要ることから、事業を安定的かつ継続的に実施するためには、国の財政支援を活用していきたいと考えている。

(3) 第 2 表 継続費補正

質疑なし

(4) 第 3 表 債務負担行為補正

問 総合体育館及び市民温水プールの指定管理料として、指定管理期間を 5 年間とする債務負担行為を設定しようとしているが、これまで一体で管理していたみつなかホールと東久代運動公園を対象から外した理由を伺いたい。

答 今回設定しようとする債務負担行為の指定管理料においては、みつなかホールは大規模改修工事に入るため、指定管理の公募対象外とし、東久代運動公園は災害時対応のリスクなどから公募形式では引き受け手が現れにくい状況を鑑み、非公募による指定管理や、それ以外の選択肢も含めながら、最終決定を行いたいと考えている。

(5) 第 4 表 地方債補正

質疑なし

特記事項 なし

審査結果 原案可決 (賛成多数)

7 . 議案第 4 9 号 川西市総合体育館大規模改修工事請負契約の締結について

議案の概要

本案は、火打 1 丁目地内において川西市総合体育館の大規模改修工事を施行するため、請負契約を締結するにつき議会の議決に付すべき契約及び財産の取得、または処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決を求めるもの。

質疑の概要

問 資材調達について、現在、中東情勢の影響により建設資材の納期の遅延や受注の制約が発生し、さまざまな資材で調達に支障が生じていると考えられるが、工期及び適正価格での資材調達について問題はないのか伺いたい。

答 今回の提示額は、設計書の中で、下請け業者に対して資材等を明記して金額確認したものを踏まえて算出したものであるため、いずれも問題はないと考えているが、工事が進捗する中で、実際に納期の遅延や調達が見込めなくなるようなことが起きた場合においても、代替品の利用や調達ルートの変更により対応するなどして、いずれも達成可能であると考えている。

問 今回の契約において、8者のうち3者が応札している状況であるが、入札辞退の理由や競争性は確保されているのか市の見解を伺いたい。

答 入札辞退の主な理由としては、技術者の配置が困難であるといった理由であった。また、過去の改修工事等の入札状況と比較しても同程度の応札者数であったことから、競争性は確保できていると考えている。

問 当該改修工事の設計に当たり、施設利用者の声は反映されているのか伺いたい。

答 今回の設計に当たり、日頃利用者の声を聞いている指定管理者の意見や、利用者であるスポーツ協会の方にアンケートを取るなどして利用者の声を聞いている。その結果、トイレの改修や体育室の床の変更の要望が多かったため、設計に反映させている。

問 当該工事に当たり、財源の内訳を伺いたい。

答 地方債を充当する予定であり、落下防止対策や空調設備の設置については避難所の整備や防災機能の強化に当たることから、全体の3割程度に緊急防災・減災事業債を、残りの7割程度に公共施設等適正管理推進事業債を充てることとしている。

特記事項

配付資料あり（1 入札結果について ほか）

議案質疑資料あり（1 . 契約金額850,300,000円の積算根拠の詳細・具体について ほか）

審査結果 原案可決（全員賛成）